

研究課題番号	2-1901
研究課題名	国際観測網への発展を可能とする GOSAT-2 の微小粒子状物質及び黒色炭素量推定データの評価手法の開発
研究実施期間	令和元年度～令和3年度
研究機関名	千葉大学
研究代表者名	入江 仁士

1. 委員の指摘及び提言概要

非常に動態変化が激しく、地球温暖化への寄与と共に大気質への悪影響が危惧されているPM2.5とBCについて、スカイラジオメーターとMAX-DOASによる大気観測も含めて観測データを多く収集し、GOSAT-2衛星観測の検証に役立つ比較を行うことができたこと、衛星データと地上観測データの統合的解析による精度の高い推定手法、評価手法の開発への寄与が可能になったことは高く評価できる。この成果をベースにして国際観測網への展開を提案しているが、更に、空間代表性をはじめとする地上観測と衛星観測の差を減少させるための方向性の提案、及びアジア以外の欧米のこの分野の国際観測網との連携も含めた世界展開についての検討が望まれる。

2. 採点結果

評価ランク：A